

令和4年度

医学部
学校推薦型選抜学生募集要項

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている日程や選抜方法等とは異なる方法で実施することがあります。

公表した内容から変更があった場合は、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>) に変更後の募集要項を掲載しますので、随時確認してください。

なお、状況によっては、変更後の内容がさらに変更となる場合もあります。



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

山梨大学

(<https://www.yamanashi.ac.jp>)

目 次

アドミッションポリシー	1
Web 出願利用ガイド	3
＜医学科＞	
1 趣 旨	4
2 募 集 人 員	4
3 出願資格及び推薦の要件	4
4 出 願 手 続	5
5 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談	7
6 選 抜 方 法	7
7 選考の実施期日及び場所	8
8 選考結果の通知及び合格者発表	8
9 入 学 手 続	8
10 授 業 料	9
11 その他の経費	9
12 入 学 辞 退	9
13 一般選抜への出願	9
14 不正行為に対する措置	9
15 留 意 事 項	10
16 山梨県医師修学資金貸与制度の概要等	10
17 そ の 他	11
18 入学試験における感染症対応について	11
19 受験者に対する要請事項	11
20 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について	12
＜看護学科＞	
1 趣 旨	14
2 募 集 人 員	14
3 出願資格及び推薦の要件	14
4 出 願 手 続	14
5 受験票の発送	16
6 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談	16
7 選 抜 方 法	16
8 選考の実施期日及び場所	16
9 選考結果の通知及び合格者発表	17
10 入 学 手 続	17
11 授 業 料	17
12 その他の経費	17
13 入 学 辞 退	18
14 一般選抜への出願	18
15 不正行為に対する措置	18
16 留 意 事 項	18
17 そ の 他	19
18 入学試験における感染症対応について	19
19 受験者に対する要請事項	19
20 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について	21

○本学所定の様式（参考掲載）

- ・様式1：多面的・総合的な評価のための申告書
- ・様式2：学校長推薦書
- ・様式3：誓約書（医学科志願者のみ提出）

※志願者本人及び保護者が自筆で記入してください。

山梨大学医学部キャンパス周辺図及び構内案内図

（問い合わせ先）

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電 話 055-220-8046

受付時間 平日（月～金）8時30分～17時
（ただし、休日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）
を除く。）

山梨大学の入学者選抜方針（アドミッションポリシー）

本学のアドミッションポリシーは、まず、山梨大学が求める人物像と入学者に求める資質能力を示し、学部ごと、および学科・コース等ごとに、育成目標、入学者に求める資質能力・人物像、入学前に学習しておくことが期待される内容、試験区分別の入学者選抜の基本方針を示しています。

そのうち、**育成目標**は、本学のディプロマポリシー（学位授与方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）との一貫性を意識し、入学後にどのような力を発展・向上させるのかを簡潔に示したものです。

入学者に求める資質能力・人物像には、入学前にどのような多様な能力をどのようにして身に付けてきた学生を求めているか、入学後にどのような能力をどのようにして身に付けられる学生を求めているかなどを示しています。**試験区分別の入学者選抜の基本方針**は、入学者選抜において、アドミッションポリシーを具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用するのかなどを説明しています。

なお、**入学前に学習しておくことが期待される内容**も学部ごと、および学科・コース等ごとに示していますので、希望する学部、学科・コースに合わせて、高等学校での学習の参考にしてください。

《理念・目的》

豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する教育・研究を行います。

《キャッチフレーズ》

地域の中核、世界の人材

《教育目標》

個人の尊厳を重んじ、多様な文化や価値観を受け入れ、自ら課題を見いだし解決に努力する積極性、先見性、創造性に富んだ人材の養成を目指しています。

《求める人物像》

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、地域の知の拠点として、専門性をもって世界で活躍できる人を育てることを目指しています。これを実現するため、学部・学科などの教育プログラムには、その修了に必要な教養、汎用能力、専門能力をすべて身につけられるカリキュラムが編成されています。本学では、これらのカリキュラムを知的好奇心をもって継続的・主体的に修得して卒業し、専門分野に関する高度な能力を通じて社会に貢献する志をもつとともに、入学時において以下のような基礎的な資質能力を有する人を求めます。

《入学者に求める資質能力*》

高等学校で履修する、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等について、内容を理解し、高校卒業程度の知識を有している人その他、各教育プログラムの学修に必要な資質能力（思考力・判断力・表現力など）を有する人

*ここでは入学試験で評価できる項目のみが挙げられており、順法精神など、社会通念上大学生が当然備えているべき項目までは記載していません。

【医学部】

《理念・目的》

深い人間愛と広い視野を持ち、医の倫理を身に付け、科学的根拠に基づいた医学的知識、技術を備え、地域医療や国際医療に貢献できる医療人や国際的に活躍できる優れた研究者を養成する教育・研究を行います。

《育成目標【国民の健康を支える医療人の育成】》

病める人の苦痛を自らの苦痛と感ずることができ、生涯にわたって医学的知識、技術の修得に努め、地域社会・国際社会の保健医療・福祉に貢献する人材及び疾患の原因解明や治療法の開発に寄与できる研究者の養成を目指しています。

《求める資質・能力・人物像》

医学部では、「国民の健康を支える医療人の育成」を行うため、次のような資質と能力を持つ人を求めています。

- ・単に病気やけがを治すだけでなく、一人一人に最良の医療を提供するために、努力を惜しまない人
- ・健康問題に興味があり、地域医療や国際医療に貢献したいと考えている人
- ・疾患の原因を解明し、治療法を開発したいと考えている人
- ・深い人間愛と広い視野を持ちコミュニケーション能力が高い人

○医学科

<育成目標と求める能力・人物像>

医学科では、幅広い知識と高度な技術の獲得とともに、人格の涵養にも重点を置いた教育プログラムを実施し、21世紀の医療を担う優れた医師及び医学研究者の養成を目指しています。

国民の健康を支える医学・医療に将来、携わることへの強い意志と深い関心を持ち、総合的理解力、論理的思考力、問題解決能力を備え、他者とのコミュニケーション及び自己表現に優れるとともに、自己啓発のために生涯にわたって学ぶことを継続する意欲を持つ人を求めています。

<入学前に学習しておくことが期待される内容>

医学部で幅広い医学的知識を学習するために必要な基礎学力を身につけておいてください。特に、大学受験の理科科目として物理学、化学を選択した学生であっても生物学の基礎を修得していることを期待します。外国語の修得には時間がかかりますので、入学前から常に英語力の向上を目指してください。また、多彩な人との豊かな人間関係を築くこと、様々な組織の中でチームワークによる活動の経験を持つことによって、医療人に求められる高い倫理観、信頼される人間性、広い社会的視野を涵養することを心掛けてください。

<試験区分別の入学者選抜の基本方針>

学校推薦型選抜Ⅱ

本選抜では、出願書類に加え、将来本学を含む山梨県内での医療活動に従事する意欲の有無やその理由も合否判定の材料とします。また、第1段階選抜合格者に面接を課します。これにより情操、創造力や適応力など人間性の観点からの選考を行います。さらに、「調査書」など各教科の学習記録により、医学を学ぶに足る基礎学力が定着しているかどうかを評価します。出願書類のうち「多面的・総合的な評価のための申告書」は、アドミッションポリシーの理解度、大学で学びたいことの実現性、将来展望の明確性などを測る目的で主に面接時の資料として活用します。「学校長推薦書」からは学力のみならず、高校生活での主体的活動の有無や積極性など人間性の豊かさも評価します。これらの選考により将来人間性豊かな医師または独創的な医学研究者に成長しうる学生であるかどうかを総合的に判断します。

なお、第1段階選抜は大学入学共通テストの成績により実施し、募集人員の約1.5倍を合格者とします。ただし、志願者が募集人員の1.5倍を超えない場合は、第1段階選抜を実施しません。

○看護学科

<育成目標と求める能力・人物像>

看護学科は、生命の尊厳を基本とし、看護の倫理性を身につけ、深い人間愛と広い視野を持つ看護専門職及び看護学研究者の育成を目的としています。そのため看護学科では、人間への深い関心と優れたコミュニケーション能力を備え、多様な健康問題を科学的に判断し解決できる能力を有し、保健・医療・福祉に貢献するために継続的に努力できる人を求めています。

<入学前に学習しておくことが期待される内容>

看護学科入学までに高等学校で学ぶ数学、理科、国語、英語、社会の内容を十分理解していることが必要です。加えて、主体的に学習する態度を身につけ、多様な世代の人々と豊かな人間関係を築き、国内外の社会情勢の変化に眼を向けてください。

<試験区分別の入学者選抜の基本方針>

学校推薦型選抜Ⅰ

本選抜では、出願書類に加え、受験者全員に面接を課します。これにより、情操、創造力や適応力など人間性の観点からの選考を行います。また、「調査書」など各教科の学習記録により、看護学を学ぶに足る基礎学力が定着しているかどうかを評価します。出願書類のうち「多面的・総合的な評価のための申告書」は、アドミッションポリシーの理解度、大学で学びたいことの実現性、将来展望の明確性などを測る目的で主に面接時の資料として活用します。「学校長推薦書」からは学力のみならず、高校生活での主体的活動の有無や積極性など人間性の豊かさも評価します。これらの選抜により将来人間性豊かな看護職に成長しうる学生であるかどうかを総合的に判断します。

選抜は以上の結果に、小論文によるバランスのとれた判断力、論理的構想力、表現力等の評価を加え総合的にを行います。

出願期間内に、「Web 出願情報の登録」と「入学検定料の支払い」と「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

STEP 1

Web出願の事前準備

- ①インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットなど
OSやブラウザは最新の状態にアップデートしておいてください。また、PDFを表示するために、アドビ（株）のAdobe Readerの最新版をダウンロード（無償）し、最新の状態にアップデートしておいてください。
- ②利用可能なメールアドレス
パソコンやスマートフォン等で利用可能なメールアドレスを用意してください。設定で「@yamanashi.ac.jp」からの受信を許可し、迷惑メールに振り分けられないようにしてください。
- ③A4サイズの印刷が可能なプリンター
出願書類を印刷する際に必要です。自宅にプリンターがない場合、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。
- ④事前に準備できる出願書類
「調査書」などは発行に時間がかかる場合があるので、早めに出身高校に申請手続きをしてください。
「多面的・総合的な評価のための申告書」や「誓約書」、「学校長推薦書」の様式は、出願期間前から本学ホームページよりダウンロードが可能です。
- ⑤市販の角形2号封筒・郵便切手*
封筒は出願書類の送付に必要です。郵便切手は各募集要項に記載の金額を過不足なく用意してください。
※郵便切手の代金は入試区分によって違いますので、各募集要項を確認してください。
- ⑥顔写真
3ヶ月以内に撮影した正面上半身、脱帽、無背景、フルカラー、縦4：横3（縦800ピクセル×横600ピクセル以上）、JPEG形式の写真を用意してください。



【適切な写真の例】

STEP 2

メールアドレスの登録

インターネットで「山梨大学 Web出願」で検索又は下のQRコードからWeb出願サイトにアクセスし、画面右上の「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後すぐにシステムからメールが届きますので、30分以内に本文に記載されているURLから次の手順に進んでください。

STEP 3

利用者情報の登録 ※いつでも登録が可能です。

画面の案内に従って個人情報（氏名、住所、電話番号、生年月日など）を登録してください。

STEP 4

出願情報の登録 ※出願期間中のみ登録できます。

画面の案内に従って出願情報（入試区分、志望学部・学科、顔写真など）を登録してください。



STEP 5

入学検定料の支払い

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「検定料の支払い」から①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキングのいずれかの支払い方法を選択し、入学検定料をお支払いください。クレジットカード以外の支払い方法は、入金確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

STEP 6

出願書類の印刷・作成・提出

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「出願書類印刷」から必要な書類を印刷・作成してください。用意しておいた封筒に「封筒貼付票」を貼り、「出願書類等チェックリスト」（提出不要）で、書類が全て揃っているか確認しながら書類を入れ、山梨大学入試課に提出してください。

出願が受理されたら出願完了です。受験票の到着をお待ちください。

Web出願に関する問い合わせ

山梨大学入試課

☎ 055-220-8046

✉ web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp

※システム改修等により、登録手順や利用方法が変更になる場合があります。

《 医学科：学校推薦型選抜Ⅱ 》

1 趣 旨

医学部医学科では、山梨県内の医師不足解消を目的に、将来地域医療に従事する意志を持つ方を対象とした学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）を実施します。

本入試では、課外活動等にも積極的に参加して充実した高等学校生活を送り、人物、学力とも優秀で、本学を志望する明確な動機、医学の分野で社会に貢献しようとする強い意志、山梨県での地域医療に従事する気持ちを持った生徒の、高等学校3年間の評価に基づく、学校長からの推薦を求めています。そして、その中から真に優秀で将来性のある学生を、出願書類、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する面接の評価によって選抜します。

2 募 集 人 員

医学部医学科 地域枠（山梨県内の高等学校出身者を対象）35人以内

※35人以内のうち20人は文部科学省に認可申請を予定している数です。

※欠員が生じた場合は、一般選抜後期日程で補充します。

3 出願資格及び推薦の要件

山梨県内の高等学校を令和3年3月に卒業した方（令和2年4月から令和3年3月までの学年の途中において卒業した方を含む。）又は令和4年3月に卒業見込みの方（単位制高校で、卒業が3月でない場合に限り、令和3年度に卒業した方を含む。）で、次の要件を全て満たし、高等学校長が責任を持って推薦できる方とします。

ア 医師免許取得後、15年の期間内で9年間（初期臨床研修及び専門研修期間を含む）、キャリア形成プログラムに基づき、山梨県内の医療機関において診療に従事することを確約できる方

イ 山梨県医師修学資金貸与制度第二種の利用を確約できる方（10頁「16 山梨県医師修学資金貸与制度の概要等」を参照）

※山梨県医師修学資金を一括返済しても、山梨県内で医師として業務に従事する期間は短縮されません。

ウ 高等学校における調査書の学習成績概評が「㊤」又は「A」である方

※「㊤」とは、学習成績概評がAに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で、高等学校長が責任を持って推薦できる方です。この場合、高等学校長は調査書の「備考」欄にその理由を明示しなければなりません。

エ 合格した場合は入学することを確約できる方

令和4年度大学入学共通テストの本学が指定した教科・科目の受験が必要です。

教科名	科目数	科目の指定等
国語	1	『国語』
地理歴史及び公民	1	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、『倫理、政治・経済』の4科目のうちから1科目選択
数学	2	『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ・数学B』
理科	2	「物理」、「化学」、「生物」の3科目のうちから2科目選択
外国語	1	『英語』

(注) 1 「外国語」の「英語」は、リスニングの成績も利用します。

2 「地理歴史」及び「公民」のうちから1科目のところ、2科目受験した場合は「第1解答科目」の得点をその成績とします。

4 出願手続

(1) 出願方法

次の URL からアクセスし、画面の案内に従って利用者情報・出願情報を登録してください。

Web 出願サイト <https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

①利用者情報・出願情報・顔写真の画像ファイルを登録

↓

②入学検定料の支払い

↓

③出願書類の印刷・作成・提出【**出願期間内必着**】

※詳細は「[Web 出願利用ガイド](#)」を確認してください。

(2) 入学検定料の支払いについて

入学検定料 17,000 円

「検定料の支払い」画面で以下の①～④の中から支払方法を選択してください。クレジットカード以外の支払方法は、入金を確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関 ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング

※全ての支払方法において、別途必要な手数料は志願者負担になります。

【入学検定料免除について】

本学では、「東日本大震災」、「平成 28 年熊本地震」、「平成 30 年 7 月豪雨」、「平成 30 年北海道胆振東部地震」、「令和元年台風第 15 号及び第 19 号」及び令和 2 年 4 月以降に発生した災害により災害救助法の適用となる地域の被災者で、本学が実施する選抜試験を志願する方に対して、入学検定料免除の特別措置を行います。免除を希望する方は、出願期間前に教学支援部入試課へ照会してください。免除申請書類等の詳細については、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) で確認してください。

【入学検定料の返還について】

- ① 第 1 段階選抜の不合格者に対しては、入学検定料のうち、13,000 円を返還します。返還に関する手続については、第 1 段階選抜の結果とともに通知します。
- ② 大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者及び上記①の場合を除き、いかなる理由があっても、出願の受理後は、既納の入学検定料は返還しません。

(3) 出願書類

出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。

1	調 査 書	文部科学省所定の様式により、学校長が令和 3 年 10 月 1 日以降に作成し、厳封したものを提出してください。(様式が複数枚になる場合、左上をホッチキスで止めてください。)
2	多 面 的 ・ 総 合 的 な 評 価 の た め の 申 告 書	本学ホームページ* から【 多面的・総合的な評価のための申告書(様式 1) 】をダウンロードし、記載要領に基づき作成してください。
3	学 校 長 推 薦 書	本学ホームページ* から、【 学校長推薦書(様式 2) 】をダウンロードし、学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、学校長推薦書の作成については、【 学校長推薦書の作成について(依頼) 】を付けて学校長に提出してください。
4	誓 約 書	本学ホームページ* から、【 誓約書(様式 3) 】をダウンロードし、志願者本人及び保護者が自筆で記入してください。

5	大学入学共通テスト 成績請求票	Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【大学入学共通テスト成績請求票貼付用紙】に、【令和4共通テスト成績請求票 国公立推薦型選抜用】を貼付してください。
6	郵便切手貼付用紙 【受験票等送付用】	Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した、【郵便切手貼付用紙】に、354 円分の郵便切手（速達料含む）を剥がれないように貼付してください。切手は過不足なく用意してください。
7	住民票 【国籍が日本国外の方のみ】	住居地の市区町村長の交付する住民票（在留資格及び在留期間が明記されたもの）を提出してください。

※様式1～3は、出願期間前から下記の URL よりダウンロードできます。

山梨大学ホームページ>入試情報>学部入試>募集要項

<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

(4) 出願期間

令和3年12月14日(火)～令和3年12月22日(水) 17時まで 【期間内必着】

出願期間内に Web 出願サイトで「出願情報の登録」・「入学検定料の支払い」・「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(5) 出願書類等の提出方法

出願書類等の提出は、学校長からの提出に限ります。

- ① Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト】（提出不要）で、出願書類が全て揃っているかを確認した後、提出してください。
- ② Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を各自で用意した市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼付してください。
- ③ 高等学校で志願者が複数名いる場合（1名の場合も同様）は、志願者ごとに封筒に封入された出願書類を別封筒に取りまとめ、その封筒の表に「医学科学校推薦型選抜Ⅱ〇名願書在中」と朱書きの上、簡易書留速達で郵送してください。その際、志願者氏名と志望学科を記載した志願者リスト（書式任意）を添付してください。
- ④ 必ず出願期間内に本学へ到着するよう、郵便事情を考慮し、郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。郵送では間に合わない場合に限り、令和3年12月22日(水)9時から12時の間に入試課窓口に持参してください。

(6) 出願書類等の提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37 TEL 055-220-8046

【出願書類の提出に際しての留意事項】

- ① 登録した出願情報及び出願書類の内容に不備がある場合は、受理しないことがありますので十分注意してください。
- ② 出願の受理後は、いかなる理由があっても住所等の連絡先を除き、登録した出願情報の内容の変更は認めません。また、出願書類の返却及び内容の変更も認めません。
- ③ 出願書類の提出後に、志願者連絡先の変更があった場合は、教学支援部入試課へ連絡してください。
- ④ 登録した出願情報及び出願書類の内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

5 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

(1) 相談の方法

病気やけが、障がい等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前にあらかじめ教学支援部入試課に連絡の上、次の①～⑤の事項を記載した学長宛ての相談申請書（書式は任意）及び⑥、⑦を添付し、令和3年11月11日（木）までに教学支援部入試課へ提出してください。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験室の設定等において準備や配慮が必要となる場合がありますので、事前相談が必要です。相談の内容によっては対応に時間を要する場合がありますので、できるだけ早い時期に相談申請書を提出してください。

なお、必要に応じて、入学志願者又はその立場を代弁し得る高等学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 選抜試験名、志望学科、氏名、生年月日、出身学校
- ② 受験上及び修学上の配慮を希望する事項・内容
- ③ 高等学校在学中にとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 連絡先（現住所、電話番号等）
- ⑥ 医師の診断書等、病気やけが、障がい等の状況がわかる文書又はそのコピー
- ⑦ 大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」がある方はそのコピー

(2) 相談の期限以降に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限以降に、不慮の事故等により受験上又は修学上の配慮が必要となった方は、教学支援部入試課に連絡してください。

(3) 連絡先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37 TEL 055-220-8046

【留意事項】

- ① 受験上の配慮を必要としない場合でも、修学上の配慮を必要とする方は必ず申し出てください。
- ② 申請後に本学に出願しないこととなった場合又は出願後に受験を取り止めた場合には必ず連絡してください。

6 選抜方法

入学者の選抜は、第1段階選抜及び最終選抜により行います。

① 第1段階選抜

学校長推薦書、調査書、多面的・総合的な評価のための申告書及び大学入学共通テストの成績により、第1段階選抜の合格者を決定します。

なお、第1段階選抜の合格者数は、募集人員の約1.5倍とします。

ただし、志願者が募集人員の約1.5倍を超えない場合は、第1段階選抜を行いません。

② 最終選抜

第1段階選抜の合格者に対して面接を課し、この評価及び学校長推薦書、調査書、多面的・総合的な評価のための申告書及び大学入学共通テストの成績を総合評価して、合格者を決定します。

なお、面接では学校長推薦書、調査書及び多面的・総合的な評価のための申告書の記載内容を確認補完するとともに、人間性豊かな医師及び創造性に富んだ医学研究者となるにふさわしい適性をみます。さらに、将来山梨県内（本学を含む）で診療に従事する理由や意欲等もみます。

・大学入学共通テストの配点

第1段階選抜及び最終選抜とも、大学入学共通テストの配点は次のとおりです。

区分	教科名等	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	合計
大学入学共通テスト		200	100	200	200	200	900

（注）外国語の英語は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計得点200点を利用します。

7 選考の実施期日及び場所

(1) 実施日時等

年月日(曜日)	内容	時間	備考
令和4年2月12日(土)	面接	9:00～18:00	各受験者の集合時刻を指定します(受験票に記載)。指定された時刻までに試験場に来てください。

(2) 実施場所 山梨大学医学部キャンパス看護学科教育研究棟(別図参照) 中央市下河東 1110

(3) 試験当日は、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を必ず持参してください。

8 選考結果の通知及び合格者発表

① 第1段階選抜結果

日時：令和4年2月8日(火)以降

発表方法：学校長及び志願者本人に、結果を郵送(速達)により通知します(本学ホームページ等への掲示はありません)。また、合格者には本学受験票を同封します。

なお、電話等による合否や受験番号の照会には応じられませんが、令和4年2月11日(金)15時までに通知が到着しない場合は、令和4年2月11日(金)の15時から17時までの間に教学支援部入試課に必ず電話連絡してください。

② 最終選抜結果

日時：令和4年2月15日(火)17時頃

発表方法：医学部キャンパス講義棟玄関前及び本学ホームページ上の入試情報(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に合格者の受験番号を掲示するとともに、学校長及び受験者本人に、結果を郵送(速達)により通知します。最終的な確認は合格通知書で行ってください。

なお、電話等による合否や受験番号の照会には応じられませんが、令和4年2月18日(金)15時までに通知が到着しない場合は、令和4年2月18日(金)15時から17時までの間に教学支援部入試課に必ず電話連絡してください。

※連絡先 山梨大学教学支援部入試課 055-220-8046

9 入学手続

(1) 入学手続期間 令和4年2月16日(水)～2月21日(月)

【留意事項】

- ① 入学手続関係書類は、合格通知書とともに発送します。
- ② 合格者は、上記の入学手続期間中に必ず入学手続を行ってください。
- ③ 入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部(※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の一般選抜を受験しても合格者となりません。
※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)参照
- ④ 本学の学校推薦型選抜は、「合格した場合入学することを確約できる方」を出願資格としていることから、原則として入学辞退は認められません。なお、特別の事情により入学を辞退しようとするときは、9頁「12 入学辞退」に記載の手続きが必要になります。この手続きを行わない場合、合格者としての権利を失い、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても合格者となりませんので、入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わないままとすることがないように注意してください。
- ⑤ 一つの国公立大学・学部に入学者選抜を完了したときは、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことは認められません。
- ⑥ 入学手続には、本学受験票と令和4年度大学入学共通テスト受験票の提出が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

(2) 入学金

282,000円(予定)

- ・入学金は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学金はいかなる理由があっても返還しません。
- ・入学金の免除又は徴収猶予の申請を希望する方は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

10 授 業 料

前期分 267,900 円【年額 535,800 円】(予定)

- ・入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。
- ・授業料の免除申請を希望する方は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

11 その他の経費

(1) 「学生保険」保険料

授業中、課外活動等、学生生活における万一の事故及びインターンシップ・教育実習・臨床実習等での不慮の事故により賠償責任が発生した場合などに対応できる「学生保険」への全員加入を大学の方針としております。

本学で取り扱っている「学生保険」は各種あります。保険の種類及び加入方法につきましては、それぞれ保険料を含め、別途案内します。

(2) その他

上記保険料のほかに、後援会費及び学生会費等を含めて、計 110,000 円（6 年間分）程度の経費が必要です。（教材費等は含みません。）

臨床実習（4 年次後期から実施）を行うに当たり実習に必要な知識・態度・技能が身についているかを評価するため、全国共用試験（CBT 及び臨床実習前 OSCE、臨床実習後 OSCE）を受験します。CBT 及び臨床実習前 OSCE は 1 人 1 回 25,000 円（令和 2 年度時点）、臨床実習後 OSCE は 1 人 1 回 20,000 円（令和 2 年度時点）の経費が必要となります。

なお、これらの経費については変更することがあります。

12 入 学 辞 退

合格者で、特別の事情により入学辞退を希望する方は、推薦を行った学校長が署名・押印した「推薦入学辞退願」（書式は任意）にその理由を付して、令和 4 年 2 月 21 日（月）**16 時 30 分**までに本学学長宛に提出してください。

学長が相当の理由があると認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。

なお、入学手続完了後に入学を辞退した場合、納入した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

13 一般選抜への出願

(1) 本学の学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から 1 つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から 1 つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から 1 つ、合計 3 つまでの国公立大学・学部に出願することができます。

ただし、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、出願する大学・学部の指定するところによります。 ※公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

(2) 本学の一般選抜に出願を希望する方は、11 月上旬までに公表予定の「令和 4 年度学生募集要項（一般選抜）」に従って出願することになります。

14 不正行為に対する措置

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- (1) Web 出願登録情報、出願書類において、故意に虚偽の記入（本人以外の顔写真画像を登録することなど）をすること。
- (2) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (3) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (4) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (5) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (6) 面接室に受験票以外のものを持ちこむこと。
- (7) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

15 留意事項

- (1) 推薦は、受験者の属する若しくは属していた学校長が行い、一つの年度における国立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。（医学科と看護学科の両方に出願することはできません。）
- (2) 合格者は、9頁「12 入学辞退」により入学辞退の許可を得た方を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験していても入学許可は得られません。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号に限り、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (4) 合格者が入学手続完了後、当該学校を卒業できなかった場合には、入学許可を取り消します。
- (5) 入学の確約に違約した場合は、翌年度以降、当該学校からの推薦を受理しないことがあります。
- (6) 提出書類の記載事項に虚偽の記載があったことが判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すとともに、翌年度以降、当該学校からの推薦を受理しないことがあります。
- (7) 本学では、個人情報について、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「山梨大学個人情報保護規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤今後の入学者選抜方法検討や志願動向の分析、大学教育の改善等に関する調査・研究を行うために利用します。なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。

また、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

なお、上記業務での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

※個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。
- (8) 入学手続完了後、入学当初から休学することは、原則として認められません。

16 山梨県医師修学資金貸与制度の概要等

山梨県医師修学資金貸与制度は、将来、山梨県内の公立病院等の医師として従事しようとする医学生に対して、山梨県が修学資金を貸与する制度です。

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）入学者については、医師修学資金貸与制度第二種の貸与を受け、医師修学資金貸与制度の規定及びキャリア形成プログラムに基づき一定期間必ず、山梨県内の医療機関において医師の業務に従事しなければなりません。

(1) 対象

山梨大学医学部医学科入学者

(2) 貸与額

- ①第一種 月額 50,000円
- ②第二種 月額 130,000円

(3) 返還免除について

次の条件を満たした場合、修学資金及び当該修学資金に付された年10%の利息（以下「修学資金等」という。）の返還は全額免除になります。満たさない場合は、修学資金等全額を一括返還することになります。なお、修学資金等を一括返還しても、山梨県内で医師として業務に従事する期間は短縮されません。

〈共通〉卒業後、2年以内に医師免許を取得すること。

医師免許取得後、山梨県内の病院（山梨県のホームページを参照）が実施する2年間の初期臨床研修を修了すること。

- ①第一種 医師免許取得後、6年の期間内に3年間、山梨県内の公立病院等において医師の業務に従事すること。（3年間の義務年限のうち、山梨県内の病院が実施する臨床研修を修了すること。）
- ②第二種 医師免許取得後、15年の期間内に9年間、山梨県地域医療支援センター（注1）で調整後に知事が指定する山梨県内の特定公立病院等において医師の業務に従事すること。山梨県内の病院が実施する臨床研修（専

- 門研修を受ける場合は、山梨県内の病院が実施する臨床研修及び専門研修)を修了すること。(注2)
- (注1)：山梨県地域医療支援センターは、本人のキャリア形成支援と一体的に県内の医師確保を支援するため、山梨大学医学部附属病院と山梨県が共同で設置している機関です。
- (注2)：知事が指定する病院はキャリア形成プログラムに基づきキャリア形成等を考慮して決定しますが、一定期間(4年程度)県内の医師不足病院において医師として従事する必要があります。

※詳細は山梨県のホームページで確認してください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/imuka/ishikakuho/kakuhojigyo/shugakushikin.html>

- (4) 照会先
山梨県福祉保健部医務課医療企画担当 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 TEL 055-223-1480
- (5) 申込先
〈甲府キャンパス〉
山梨大学教学支援部学生支援課奨学支援グループ
〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37 TEL 055-220-8053・8054
〈医学部キャンパス〉
山梨大学医学域学務課学生グループ
〒409-3898 中央市下河東1110 TEL 055-273-9346

(6) 出願する際の注意点

医師国家試験合格後、「山梨県地域枠等医師キャリア形成プログラム」に基づく契約を、地域枠入学者と県との間で締結します。

なお、県内就業に関する義務違反が確定した場合には、同契約に基づき違約金をお支払いいただきます。
山梨県ホームページで詳細を確認の上、出願してください。

17 その他

本学は、甲府キャンパスと医学部キャンパスがあり、両キャンパス間は約10km離れています。

医学科1年次生は、主として甲府キャンパスにおいて全学共通教育科目等を受講しますが、週2日程度は医学部キャンパスにおいて専門科目を受講します。2年次からは医学部キャンパスにおいて専門科目を中心に受講することとなりますので、住居の選定に際しては、このことを十分考慮してください。

18 入学試験における感染症対応について

本学では入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など)に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置は原則として行いません。また、入学検定料も返還しませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。試験当日までに、「19 受験生に対する要請事項」を熟読してください。

ただし、令和4年度入試においては、新型コロナウイルス感染症の罹患患者等に対する追試験を実施しますので、詳細は、「20 新型コロナウイルス感染症罹患患者等に対する追試験の実施について」を確認してください。

19 受験者に対する要請事項

① 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

(参考) 受験生のみなさんへ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～



https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf

② 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関で受診してください。

③受験できない方

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方は受験できません。ただし、発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者のうち、次の条件全てに該当する場合は、本試験の受験を認めます（別室受験となります）。

- 1) 初期スクリーニング（自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること（結果が判明するまでは本試験を受験できませんので、その場合は追試験を申請してください）
- 2) 受験当日も無症状であること
- 3) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に来られること

※海外から日本に入学して受験する場合、受験者は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後の待機期間中は受験できません。

④受験の取り止め

試験日の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験者は、本学が指定する期限までに追試験受験の申請手続きを行い、当初予定していた本試験ではなく追試験を受験してください。

⑤試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験者は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、その日のうちに追試験受験の申請手続きを行い、追試験を受験してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

なお、症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、別室受験となります。「5 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談」に基づき、事前に教学支援部入試課へ連絡してください。）。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触・会話を極力控えてください。

⑥試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、暖かい上着などを持参してください。また、試験会場の食堂（大学会館、厚生会館）は営業しませんので、昼食は持参し、自席で食事をとってください。食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望まれます。

⑧「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑨新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望まれます（地域独自のQRコード等による追跡システムがある場合は、その利用も望まれます。）。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意してください。

※新型コロナウイルス感染症予防の観点から受験者以外の方は入構できません。（保護者等の控室も設置しません。）

20 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する受験機会の確保への配慮として、令和3年度に実施する「令和4年度入学 者選抜」において、特例措置として追試験を行います。

※本項目に記載した事項以外は、本試験と同様です。

(1) 対象者

追試験の対象者は、以下の①又は②の理由により本試験を受験しなかった方のうち、本学が指定する期限までに必要書類を添えて申請し、追試験の受験が許可された方とします。なお、試験開始後の発病等については、追試験の対象とはしません。

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し、本試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方又は本試験直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者、もしくは海外から日本に入学して受験する場合に、入国後の待機期間中の方

②発熱・咳等の症状があり、本試験当日の自己検温で 37.5 度以上の熱があり、医療機関を受診して診断書等を提出できる方

(2) 追試験の申請期限及び方法

上記追試験対象者は、令和 4 年 2 月 12 日（土）正午までに下記電話番号に連絡した上で、2 月 12 日（土）17 時までに本学所定の「追試験受験申請書」（様式は本学ホームページからダウンロードしてください）及び「診断書」、「受験票の写し」を、代理人による持参、郵送、FAX 又はメールにより提出してください【期限内必着】。本学において、提出内容を確認の上、結果を通知します。なお、追試験受験許可書は追試験当日にお渡しします。

※提出前に下記電話番号に連絡してから提出してください。

※診断書を当日中に提出することが困難な場合は、令和 4 年 2 月 14 日（月）の試験開始前に提出してください。

※診断書を FAX 又はメールで提出した方は、原本を令和 4 年 2 月 14 日（月）の試験開始前までに必ず提出して下さい。

【提出先】 教学支援部入試課 〒 400-8510 甲府市武田 4 丁目 4-37

TEL 055-220-8046 FAX 055-220-8795 E-mail nyushi@yamanashi.ac.jp

(3) 選抜方法

面接を課し、この評価及び学校長推薦書、調査書、多面的・総合的な評価のための申告書及び大学入学共通テストの成績を総合評価して、入学者を選抜します。

(4) 追試験の期日

年月日（曜日）	内 容	時 間	備 考
令和 4 年 2 月 14 日（月）	面接	9:00 ~ 18:00	各受験者の集合時刻を指定します。（追試験受験に関する通知時に連絡します。）指定された時刻までに試験場に来てください。

(5) 合格者の発表 ※本試験と同日です。（追試験単独の合格発表日はありません。）

日 時：令和 4 年 2 月 15 日（火）17 時頃

発表方法：医学部キャンパス講義棟玄関前及び本学ホームページ上の入試情報（https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list）に合格者の受験番号を掲示するとともに、学校長及び受験者本人に、結果を郵送（速達）により通知します。最終的な確認は合格通知書で行ってください。

なお、電話等による合否や受験番号の照会には応じられませんが、令和 4 年 2 月 18 日（金）15 時までに通知が到着しない場合は、令和 4 年 2 月 18 日（金）15 時から 17 時までの間に教学支援部入試課に必ず電話連絡してください。

(6) 入学手続 ※本試験と同期間です。（追試験単独の入学手続期間はありません。）

令和 4 年 2 月 16 日（水）～2 月 21 日（月）

(7) 留意事項

追試験は、新型コロナウイルス感染症の罹患等でやむを得ず受験できなかった受験者に対する受験機会確保のための措置であることから、必ずしも追試験受験者から合格者を出すというものではありません。また、虚偽の申請が認められた場合は、入学後であっても、入学を取り消すことがあります。

《 看護学科：学校推薦型選抜Ⅰ 》

1 趣 旨

本入試では、課外活動等にも積極的に参加して充実した高等学校若しくは中等教育学校生活を送り、人物、学力ともに優秀で、本学を志望する明確な動機と看護学の分野で社会に貢献しようとする強い意欲を持った生徒の、高等学校若しくは中等教育学校後期課程3年間の評価に基づく、学校長からの推薦を求めています。そして、その中から真に優秀で将来性のある学生を、本学が実施する小論文、面接及び出願書類の評価によって選抜します。

2 募 集 人 員

医学部看護学科 25人

※欠員が生じた場合は、一般選抜前期日程で補充します。

3 出願資格及び推薦の要件

高等学校（文部科学大臣により高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定された在外教育施設を含む。）若しくは中等教育学校を令和2年3月及び令和3年3月に卒業した方（平成31年4月から令和3年3月までの学年の途中において卒業した方を含む。）又は令和4年3月に卒業見込みの方（単位制高校・在外教育施設等で、卒業が3月でない場合に限り、令和3年度に卒業した方を含む。）で、次の要件を満たし、学校長が責任を持って推薦できる方とします。

- ア 本学志望の動機が明確で、将来看護学の分野で社会に貢献する意欲を持っている方
- イ 高等学校若しくは中等教育学校後期課程における調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である方
- ウ 課外活動等にも積極的に参加して、充実した高等学校若しくは中等教育学校生活を送った方
- エ 合格した場合は入学することを確約できる方

4 出 願 手 続

(1) 出願方法

次のURLからアクセスし、画面の案内に従って利用者情報・出願情報を登録してください。

Web 出願サイト <https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

- ①利用者情報・出願情報・顔写真の画像ファイルを登録

↓

- ②入学検定料の支払い

↓

- ③出願書類の印刷・作成・提出【**出願期間内必着**】

※詳細は「[Web 出願利用ガイド](#)」を確認してください。

(2) 入学検定料の支払いについて

入学検定料 17,000円

「検定料の支払い」画面で以下の①～④の中から支払方法を選択してください。クレジットカード以外の支払方法は、入金を確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

- ①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関 ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング

- ・全ての支払方法において、別途必要な手数料は志願者負担になります。
- ・いかなる理由があっても、出願の受理後は、既納の入学検定料は返還しません。

【入学検定料免除について】

本学では、「東日本大震災」、「平成28年熊本地震」、「平成30年7月豪雨」、「平成30年北海道胆振東部地震」、「令和元年台風第15号及び第19号」及び令和2年4月以降に発生した災害により災害救助法の適用となる地域の被災者で、本学が実施する選抜試験を志願する方に対して、入学検定料免除の特別措置を行います。免除を希望する方は、出願期間前に教学支援部入試課へ照会してください。免除申請書類等の詳細については、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) で確認してください。

(3) 出願書類

出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。

1	調 査 書	文部科学省所定の様式により、学校長が令和3年10月1日以降に作成し、厳封したものを提出してください。(様式が複数枚になる場合、左上をホッチキスで止めてください。)
2	多面的・総合的な評価のための申告書	本学ホームページ*から【多面的・総合的な評価のための申告書(様式1)】をダウンロードし、記載要領に基づき作成してください。
3	学 校 長 推 薦 書	本学ホームページ*から、【学校長推薦書(様式2)】をダウンロードし、学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、学校長推薦書の作成については、【学校長推薦書の作成について(依頼)】を付けて学校長に提出してください。
4	郵便切手貼付用紙【受験票等送付用】	Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【郵便切手貼付用紙】に、344円分の郵便切手(速達料含む)を剥がれないように貼付してください。切手は過不足なく用意してください。
5	住 民 票【国籍が日本国外の方のみ】	住居地の市区町村長の交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)を提出してください。

※様式1及び様式2は、出願期間前から下記の URL よりダウンロードができます。

本学ホームページ>入試情報>学部入試>募集要項

<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

(4) 出願期間

令和3年11月1日(月)～11月10日(水) 17時まで 【期間内必着】

出願期間内に Web 出願サイトで「出願情報の登録」・「入学検定料の支払い」・「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(5) 出願書類等の提出方法

出願書類等の提出は、学校長からの提出に限ります。

- ① Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト】(提出不要)で出願書類が全て揃っているか確認後、提出してください。
- ② Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を各自で用意した市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付してください。
- ③ 高等学校で志願者が複数名いる場合(1名の場合も同様)は、志願者ごとに封筒に封入された出願書類を別封筒に取りまとめ、その封筒の表に「看護学科学校推薦型選抜I〇名願書在中」と朱書きの上、簡易書留速達で郵送してください。その際、志願者氏名と志望学科を記載した志願者リスト(書式任意)を添付してください。
- ④ 必ず出願期間内に本学へ到着するよう、郵便事情を考慮し、郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。郵送では間に合わない場合に限り、令和3年11月10日(水)9時から12時までの間に入試課窓口を持参してください。

(6) 出願書類等の提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37 TEL 055-220-8046

【出願書類等の提出に際しての留意事項】

- ①登録した出願情報及び出願書類の内容に不備がある場合は、受理しないことがありますので十分注意してください。
- ②出願の受理後は、いかなる理由があっても、住所等の連絡先を除き、登録した出願情報の内容の変更は認めません。
また、出願書類の返却及び内容の変更も認めません。
- ③出願書類の提出後に、志願者連絡先の変更があった場合は、教学支援部入試課へ連絡してください。
- ④登録した出願情報及び出願書類の内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

5 受験票の発送

受験票は、出願受付期間の最終日から約3日後に郵送します。令和3年11月17日(水)までに届かない場合は、教学支援部入試課にお問い合わせください。

6 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

(1) 相談の方法

病気やけが、障がい等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前にあらかじめ教学支援部入試課に連絡の上、次の①～⑤の事項を記載した学長宛ての相談申請書(書式は任意)及び⑥を添付し、令和3年10月4日(月)までに教学支援部入試課へ提出してください。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験室の設定等において準備や配慮が必要となる場合がありますので、事前相談が必要です。相談の内容によっては対応に時間を要する場合がありますので、できるだけ早い時期に相談申請書を提出してください。

なお、必要に応じて、入学志願者又はその立場を代弁し得る高等学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 選抜試験名、志望学科、氏名、生年月日、出身学校
- ② 受験上及び修学上の配慮を希望する事項・内容
- ③ 高等学校在学中にとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 連絡先(現住所、電話番号等)
- ⑥ 医師の診断書等、病気やけが、障がい等の状況がわかる文書又はそのコピー

(2) 相談の期限以降に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限以降に、不慮の事故等により受験上又は修学上の配慮が必要となった方は、教学支援部入試課に連絡してください。

(3) 連絡先

教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37 TEL 055-220-8046

【留意事項】

- ① 受験上の配慮を必要としない場合でも、修学上の配慮を必要とする方は必ず申し出てください。
- ② 申請後に本学に出願しないこととなった場合又は出願後に受験を取り止めた場合には必ず連絡してください。

7 選 抜 方 法

小論文及び面接を課し、この評価並びに学校長推薦書及び調査書、多面的・総合的な評価のための申告書を総合的にみて、入学者を選抜します。

- ① 小論文：バランスのとれた判断力、論理的構想力、表現力等の総合的学力をみます。
- ② 面 接：学校長推薦書、調査書及び多面的・総合的な評価のための申告書の記載内容を確認補完するとともに、人間性豊かな看護職となるにふさわしい適性をみます。

8 選考の実施期日及び場所

(1) 実施日時等

年月日(曜日)	内 容	時 間	備 考
令和3年11月20日(土)	小 論 文	9:00～10:30	試験場には8時40分までに来てください。 受験者数によっては、長時間にわたることもあります。 面接終了予定時刻は、受験票発送の際にお知らせします。
	面 接	11:30～	

- (2) 実施場所 山梨大学医学部キャンパス看護学科教育研究棟（別図参照）中央市下河東 1110
(3) 試験当日は、本学受験票を必ず持参してください。

9 選考結果の通知及び合格者発表

日 時：令和3年12月9日（木）10時頃

発表方法：医学部キャンパス看護学科教育研究棟玄関前及び本学ホームページ上の入試情報（https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list）に合格者の受験番号を掲示するとともに、学校長及び受験者本人に、結果を郵送（速達）により通知します。最終的な確認は合格通知書で行ってください。電話等による合否や受験番号の照会には応じられません。

なお、合格者に対し、入学前教育を実施する場合があります。

10 入学手続

- (1) 入学手続期間 令和4年2月16日（水）～2月21日（月）

【留意事項】

- ① 入学手続関係書類は、合格通知書とともに発送します。
- ② 合格者は、上記の入学手続期間中に必ず入学手続を行ってください。
- ③ 入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の一般選抜を受験しても合格者となりません。
※公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照
- ④ 本学の学校推薦型選抜は、「合格した場合入学することを確約できる方」を出願資格としていることから、原則として入学辞退は認められません。なお、特別の事情により入学を辞退しようとするときは、18頁「13 入学辞退」に記載の手続きが必要になります。この手続きを行わない場合、合格者としての権利を失い、本学及び他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても合格者となりませんので、入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わないままとすることがないように注意してください。
- ⑤ 一つの国公立大学・学部に入学者手続を完了したときは、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことは認められません。
- ⑥ 入学手続には、本学受験票と令和4年度大学入学共通テスト受験票の提出が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

- (2) 入学料

282,000円（予定）

- ・入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- ・入学料の免除又は徴収猶予の申請を希望する方は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

11 授業料

前期分 267,900円【年額 535,800円】（予定）

- ・入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。
- ・授業料の免除申請を希望する方は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

12 その他の経費

- (1) 「学生保険」保険料

授業中、課外活動等、学生生活における万一の事故及びインターンシップ・教育実習・臨床実習等での不慮の事故により賠償責任が発生した場合などに対応できる「学生保険」への全員加入を大学の方針としております。

本学で取り扱っている「学生保険」は各種あります。保険の種類及び加入方法につきましては、それぞれ保険料を含め、別途案内します。

- (2) 入学前教育に係る経費

合格者に対し入学前教育を実施する際には、教材費として25,000円程度の経費を徴収いたします。

(3) その他

上記保険料のほかに後援会費及び学生会費等を含めて、計 66,600 円（4 年間分）程度の経費が必要です。（教材費等は含みません。）

なお、これらの経費については変更することがあります。

13 入学辞退

合格者で、特別の事情により入学辞退を希望する方は、推薦を行った学校長が署名・押印した「推薦入学辞退願」（書式は任意）にその理由を付して、令和 4 年 2 月 21 日（月）16 時 30 分までに本学学長宛に提出してください。

学長が相当の理由があると認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。

なお、入学手続完了後に入学を辞退した場合、納入した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

14 一般選抜への出願

- (1) 本学の学校推薦型選抜に不合格となった場合、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から 1 つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から 1 つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から 1 つ、合計 3 つまでの国立大学・学部に出願することができます。

ただし、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、出願する大学・学部の指定するところによります。

※公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

- (2) 本学の一般選抜（前期日程及び後期日程）に出願を希望する方は、11 月上旬までに公表予定の「令和 4 年度学生募集要項（一般選抜）」に従って出願することになります。

15 不正行為に対する措置

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- (1) Web 出願登録情報、出願書類において、故意に虚偽の記入（本人以外の顔写真画像を登録することなど）をすること。
- (2) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (3) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (4) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (5) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (6) 面接室に受験票以外のものを持ち込むこと。
- (7) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

16 留意事項

- (1) 推薦は、受験者の属する若しくは属していた学校長が行い、一つの年度における国立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。（医学科と看護学科の両方に申し込むことはできません。）
- (2) 合格者は、本頁「13 入学辞退」により入学辞退の許可を得た方を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験していても入学許可は得られません。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード、性別及び生年月日に限り、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (4) 合格者が入学手続完了後、当該学校を卒業できなかった場合には、入学許可を取り消します。
- (5) 入学の確約に違約した場合は、翌年度以降、当該学校からの推薦を受理しないことがあります。
- (6) 提出書類の記載事項に虚偽の記載があったことが判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すとともに、翌年度以降、当該学校からの推薦を受理しないことがあります。
- (7) 本学では、個人情報について、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「山梨大学個人情報保護規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合

格発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤今後の入学者選抜方法検討や志願動向の分析、大学教育の改善等に関する調査・研究を行うために利用します。なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。

また、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

なお、上記業務での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

※個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

(8) 入学手続完了後、入学当初から休学することは、原則として認められません。

17 その他

(1) 本学は、甲府キャンパスと医学部キャンパスがあり、両キャンパス間は約 10 km離れています。

看護学科 1 年次生は、主として甲府キャンパスにおいて全学共通教育科目等を受講しますが、週 2 日程度は医学部キャンパスにおいて専門科目を受講します。2 年次からは医学部キャンパスにおいて専門科目を中心に受講することとなりますので、住居の選定に際しては、このことを十分考慮してください。

(2) 本学では、令和 4 年度看護学科入学者（学校推薦型選抜 I 及び一般選抜前期日程合格者のみ）を対象とした、女子学生専用の寄宿舎を 5 戸設けています。

以前は職員宿舎で、建物は古いですが、1 戸あたりの間取りは洋室（6 畳×①）、和室（8 畳×①、6 畳×①、4.5 畳×①）の 4 室に、お風呂、トイレが付きます。（さらに、屋外に各戸専用の物置があります。）

女子学生専用寄宿舎として提供するにあたり、次の機器を設置しました。

- バスタブ及びボイラー
- 照明（4 部屋分）
- エアコン（14 畳用×①）
- ガスコンロ（2 口）
- 洗面化粧台
- 温水便座

寄宿舎料は、20,000 円、駐車場を希望する場合は、別途 2,981 円必要です。

ただし、部屋数が少ないため、希望者が多い場合は所得が少ない方を優先します。

【問い合わせ先】

山梨大学医学域事務部学務課学生グループ

TEL 055-273-9334

E-mail i-gakuseig-tr@yamanashi.ac.jp

18 入学試験における感染症対応について

本学では入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置は原則として行いません。また、入学検定料も返還しませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。試験当日までに、「19 受験生に対する要請事項」を熟読してください。

ただし、令和 4 年度入試においては、新型コロナウイルス感染症の罹患者等に対する追試験を実施しますので、詳細は、「20 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について」を確認してください。

19 受験者に対する要請事項

①感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。



https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf

②医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関で受診してください。

③受験できない方

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方は受験できません。ただし、発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者のうち、次の条件全てに該当する場合は、本試験の受験を認めます(別室受験となります)。

- 1) 初期スクリーニング(自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査)の結果、陰性であること(結果が判明するまでは本試験を受験できませんので、その場合は追試験を申請してください)
- 2) 受験当日も無症状であること
- 3) 公共の交通機関(電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に來られること

※海外から日本に入学して受験する場合、受験者は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後の待機期間中は受験できません。

④受験の取り止め

試験日の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験者は、本学が指定する期限までに追試験受験の申請手続きを行い、当初予定していた本試験ではなく追試験を受験してください。

⑤試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験者は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、その日のうちに追試験受験の申請手続きを行い、追試験を受験してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

なお、症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください(何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、別室受験となります。「6 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談」に基づき、事前に教学支援部入試課へ連絡してください)。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触・会話を極力控えてください。

⑥試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、暖かい上着などを持参してください。また、試験会場の食堂(大会館、厚生会館)は営業しませんので、昼食は持参し、自席で食事をとってください。食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

⑦予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望まれます。

⑧「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑨新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA: COVID-19 Contact Confirming Application)は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望まれます(地域独自のQRコード等による追跡システムがある場合は、その利用も望まれます)。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意してください。

※新型コロナウイルス感染症予防の観点から受験者以外の方は入構できません。(保護者等の控室も設置しません。)

20 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する受験機会の確保への配慮として、令和3年度に実施する「令和4年度入学者選抜」において、特例措置として追試験を行います。

※本項目に記載した事項以外は、本試験と同様です。

(1) 対象者

追試験の対象者は、以下の①又は②の理由により本試験を受験しなかった方のうち、本学が指定する期限までに必要書類を添えて申請し、追試験の受験が許可された方とします。なお、試験開始後の発病等については、追試験の対象とはしません。

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し、本試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方又は本試験直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方、もしくは、海外から日本に入学して受験する場合に、入学後の待機期間中の方
- ②発熱・咳等の症状があり、本試験当日の自己検温で37.5度以上の熱があり、医療機関を受診して診断書を提出できる方

(2) 追試験の申請期限及び方法

上記追試験対象者は、令和3年11月20日(土)正午までに下記電話番号に連絡した上で、11月20日(土)17時までに本学所定の「追試験受験申請書」(様式は本学ホームページからダウンロードしてください)及び「診断書」、「受験票の写し」を、代理人による持参、郵送、FAX又はメールにより提出してください【期限内必着】。本学において、提出書類の内容を確認の上、結果を通知します。

※提出前に下記電話番号に連絡してから提出してください。

※診断書を当日中に提出することが困難な場合は、令和3年11月22日(月)の9時～12時の間に提出してください。

※「診断書」をFAXまたはメールで提出した方は、原本を、追試験の前日までに必ず提出して下さい。

【提出先】 教学支援部入試課 〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

TEL 055-220-8046 FAX 055-220-8795 E-mail nyushi@yamanashi.ac.jp

(3) 選抜方法

小論文及び面接を課し、この評価並びに学校長推薦書及び調査書、多面的・総合的な評価のための申告書を総合的にみて、入学者を選抜します。

(4) 追試験の期日

・実施日時等

年月日(曜日)	内 容	時 間	備 考
令和3年12月4日(土)	小 論 文	9:00～10:30	試験場には8時40分までに来てください。 受験者数によっては、長時間にわたることもあります。
	面 接	11:30～	

・実施場所

山梨大学医学部キャンパス看護学科教育研究棟(別図参照) 中央市下河東 1110

(5) 合格者の発表 ※本試験と同日です(追試験単独の合格発表日はありません。)

日 時: 令和3年12月9日(木) 10時頃

発表方法: 医学部キャンパス看護学科教育研究棟玄関前及びホームページ上の入試情報(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に合格者の受験番号を掲示するとともに、学校長及び受験者本人に、結果を郵送(速達)により通知します。電話等による可否や受験番号の照会には応じられません。最終的な確認は合格通知書で行ってください。

なお、合格者に対し、入学前教育を実施する場合があります。

(6) 入学手続 ※本試験と同期間です。(追試験単独の入学手続期間はありません。)

令和4年2月16日(水)～2月21日(月)

(7) 留意事項

追試験は、新型コロナウイルス感染症の罹患等でやむを得ず受験できなかった受験者に対する受験機会確保のための措置であることから、必ずしも追試験受験者から合格者を出すというものではありません。また、虚偽の申請が認められた場合は、入学後であっても、入学を取り消すことがあります。

本学所定の様式 (参考掲載)

様式1 多面的・総合的な評価のための申告書

様式2 学校長推薦書

様式3 誓約書（医学科志願者のみ提出）

※ 様式1～3は、出願期間前から次のURLよりダウンロードできます。
本学ホームページ > 入試情報 > 学部入試 > 募集要項
<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

多面的・総合的な評価のための申告書 作成要領

本申告書は、本学への入学志願者に関する多面的な情報が提供されることを目的としており、同時に、入学志願者が大学で学ぶ理由を見つめなおし、自らの進路について主体的に考える機会を増やすことで、大学での学修意欲を高めるために課すものです。

なお、入学者の選抜は、本申告書だけでなく、調査書や、活動実績報告書（教育学部芸術身体教育コースにおける実技検査で体育実技を選択する志願者のみ）、大学入学共通テスト、個別学力検査や面接、実技検査等の様々な観点から行います（入試区分により異なります）。選抜における本申告書の活用方法に関する詳細は募集要項を確認してください。

【留意事項】

1. 記載内容について

- ・志願者本人が作成してください。
- ・その他の提出書類と整合性が保たれている内容を記載してください。
(虚偽の記載が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。)
- ・各項目の記載内容に補足・補完する程度の重複があってもかまいません。
- ・図表等を用いることも可能です。
- ・A4 両面 1 枚（表面に 1. (1) (2) を、裏面に 2. (1) (2)) にまとめてください。

2. 記載方法について

- ・自筆、パソコン入力を問いません。文字色は黒とし、数字は算用数字を用いてください。
ただし、自筆の場合は以下の点に注意してください。
 - ーコピーではなく原本を提出してください。
 - ー文字はボールペン（消せるボールペンは不可）で記入し、楷書を用いてください。
 - ー記載事項を訂正する場合は、修正液等の使用や紙面の削り取りをすることはせずに、訂正する箇所に二本線を引き訂正印を押してください。

(様式1)

受験番号

※大学側で記入します。

多面的・総合的な評価のための申告書

この申告書は、入学者の選抜において、志願者を多面的・総合的に評価するためのものです。

志望する学部・課程・学科・コース等のアドミッションポリシーを参考にして記載してください。

志望学部	志望課程・学科	志望コース ※教育学部のみ 学校推薦型選抜Ⅰは系又はプログラムを記載
学部	課程 学科	コース 系 プログラム
氏名	高等学校等名	

1. 高校入学から現在までの諸活動の記録とそこから学んだこと

- (1) これまでの学校内外の活動（ホームルーム活動、生徒会活動、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等）の取組、資格の取得など、主な活動実績（できるだけ具体的に）
- (2) 上記(1)から学んだこと

2. 志望理由、入学後に学びたい内容とその計画、大学卒業後を見据えた目標など

- (1) 本申告書に記載した課程・学科・コース等を志望する理由（具体的かつ明確に）
- (2) 大学で学びたい内容、それを卒業後の人生でどう活かしたいと考えているか

※ 記載方法は、自筆、パソコン入力を問いません。

学校長推薦書の作成について（依頼）

本学医学部学校推薦型選抜では、課外活動等にも積極的に参加して充実した高等学校若しくは中等教育学校生活を送り、人物、学力ともに優秀で、本学を志望する明確な動機と医学の分野で社会に貢献しようとする強い意欲をもった生徒の推薦を求めています。

推薦の趣旨をご理解いただき、高等学校3年間の評価に基づく学校長推薦書を、下記の作成要領に従って作成してくださいようお願い致します。

作 成 要 領

1 推薦する理由

本人を推薦する理由、医学又は看護学を学ぶ能力・適性があると認められる理由及び該当学科を志願する理由を具体的に記入してください。

2 課外活動・クラス役員など

次の(1)～(5)につき、具体的に記入してください。(箇条書きでもかまいません。)

- (1) 各学年ごとのホームルームにおける役員名と活動状況
- (2) 全校的な役員をしたことがあれば、その学年、役員名と活動状況
- (3) 所属クラブ等の名称と活動状況
- (4) 校外での活動があれば、その加入団体名と活動状況
- (5) 特技、その他の特記すべきこと

3 その他

- (1) 医学科は10頁の「15 留意事項」(1)に、看護学科は18頁の「16 留意事項」(1)に基づきます。
- (2) 学校長推薦書様式 (Word 形式) は、本学ホームページからダウンロードできます。

本学ホームページ>入試情報>学部入試>募集要項

<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

学校長推薦書

令和 年 月 日

山梨大学長 殿

学 校 名

校 長 名

職印

下記の者を貴大学医学部_____学科の学校推薦型選抜志願者として、出願資格を満たすことを確認し、責任をもって推薦します。

なお、下記の者は、本年度において、国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、貴大学医学部_____学科のみです。

記

フリガナ		性 別	生 年 月 日
氏 名		男・女	平成 年 月 日生

推薦する理由

課外活動・クラス役員など

(注) 1 記入にあたっては、「学校長推薦書の作成について(依頼)」を参照してください。
 2 ※印欄は、大学側で記入します。

(様式3)

誓 約 書

令和 年 月 日

山梨大学長 殿
山梨県知事 殿

私は、山梨大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）に出願するにあたり、入学を許可された上は、地域枠の趣旨である山梨県内の医師不足解消を目的に、将来地域医療への就業義務があることを理解し、下記の事項を遵守することを誓います。

記

- ① 事前に山梨県のホームページで「山梨県医師修学資金貸与制度（第二種）」を確認し、制度の内容を理解しています。
- ② 入学試験に合格した場合は入学することを確約し、山梨県医師修学資金貸与制度（第二種）を利用するための契約を山梨県と締結します。
- ③ 医師修学資金を返還しても、就業義務が消えないことを理解しています。
また、医師免許取得後、死亡又は重大な心身の故障等により医業に携わることができない場合を除き、結婚、介護、子育て、家業の継承等、多くの者が経験する事情では就業義務が消えないことを理解しています。
- ④ 卒業後2年以内に医師免許を取得し、医師免許取得後15年間のうち9年間は山梨県内の医療機関において診療に従事します。
- ⑤ 初期臨床研修（医師免許取得後最初の2年間）は、必ず山梨県内の研修病院で行います。
- ⑥ 医師免許取得後15年以内（災害、疾病等のやむを得ない理由により医師の業務に従事することができない期間は、15年に算入しない。）に専門研修を受ける場合には、必ず山梨県内の病院で行います。
- ⑦ 山梨県が作成したキャリア形成プログラムに基づき地域医療に従事する旨の契約を山梨県と締結します。（契約に違反した場合は違約金を支払います。）
- ⑧ 上記に違反した場合、出身高校に不利益が生じることを理解しています。

※受験番号： _____

氏 名： _____ 印 _____

保護者氏名： _____ 印 _____

※ 大学側で記入します。

山梨大学医学部キャンパス周辺図

山梨大学医学部
〔〒409-3898 山梨県中央市下河東1110〕

(甲府方面から)

- JR利用
甲府駅から
身延線上りに乗車。(所要時間約20分)
常永駅下車、徒歩約15分。
- バス利用
甲府駅南口バスターミナルから
「山梨大学医学部附属病院」行きに乗車、「山梨大学医学部附属病院」にて下車。
(所要時間約30分)

(富士方面から)

- JR利用
富士駅から
身延線下りに乗車。(所要時間約2時間)
常永駅下車、徒歩約15分。

(注意)

1. 常永駅には特急は停車しません。
2. 駐車場は用意してありません。
3. 電車、バスの本数は1時間に1~2本程度です。

山梨大学医学部キャンパス構内案内図

試験場

山梨PET 画像診断クリニック
陸上競技場
野球場
テニスコート
体育館
武道場
野球場
駐車場
中央機械室
教職員駐車場
東病棟
西病棟
院生研究棟
臨床研究棟
基礎研究棟
基礎実習棟
融合研究臨床応用推進センター
動物実験施設
P1実験施設
新臨床研究棟
新病棟
中央診療棟
MRI-CT装置棟
放射線治療棟
特殊診療棟
臨床講義棟
図書館
講義棟
看護学科教育研究棟
福利厚生棟2
福利厚生棟1
学生駐車場
教職員駐車場
教職員駐車場
教職員駐車場
教職員駐車場
看護部宿舎
看護部宿舎B棟
看護部宿舎A棟
どんぐり保育園
管理棟
外来診療棟
附属病院(バス停)
スターバックス
病院駐車場
職員宿舎
看護部宿舎
看護部宿舎B棟
看護部宿舎A棟
国際交流会館
職員宿舎
附属病院
附属病院(バス停)
スターバックス
管理棟
外来診療棟
附属病院
臨床講義棟
図書館
講義棟
看護学科教育研究棟
福利厚生棟1
福利厚生棟2
学生駐車場
教職員駐車場
教職員駐車場
教職員駐車場
教職員駐車場
看護部宿舎B棟
看護部宿舎A棟
どんぐり保育園

